

PD 13

卓上用重錘型圧力計

Model PD13 Bench Type Deadweight Tester



特長

- ・本器は卓上用としては最も小形で軽量の重錘型圧力計です。予圧ポンプ、微調ポンプを内蔵しており圧力調整が容易に行えます。
- ・重錘のかわりに標準圧力計を用いても圧力測定ができます。
- ・圧力計取付口は早締方式により、圧力計の取付け、取外しが容易です。
- ・シリンダ位置合せ用マーカ、水準器、水平調整ねじを標準装備。
- ・JCSS 校正証明書対応。
- ・長野計器検査証明書・基準器検査対応。

製作仕様

形式	卓上型
使用媒体	作動油
操作	手動式
圧力レンジ	1→5MPa (1、2MPaは±0.1% O.R.は製作不可)
精度	±0.1% of reading ±0.2% of reading
	但し主測定範囲に限ります。補助測定範囲については、その主測定範囲の下限値(最大圧力の10%)に対する%となります。主測定範囲:最大圧力の10%から最大圧力までの範囲 補助測定範囲:最小圧力から最大圧力の10%までの範囲
外装色	パールライトグリーン (±0.1% O.R.) マスタードイエロー (±0.2% O.R.)
本器質量	9.5kg

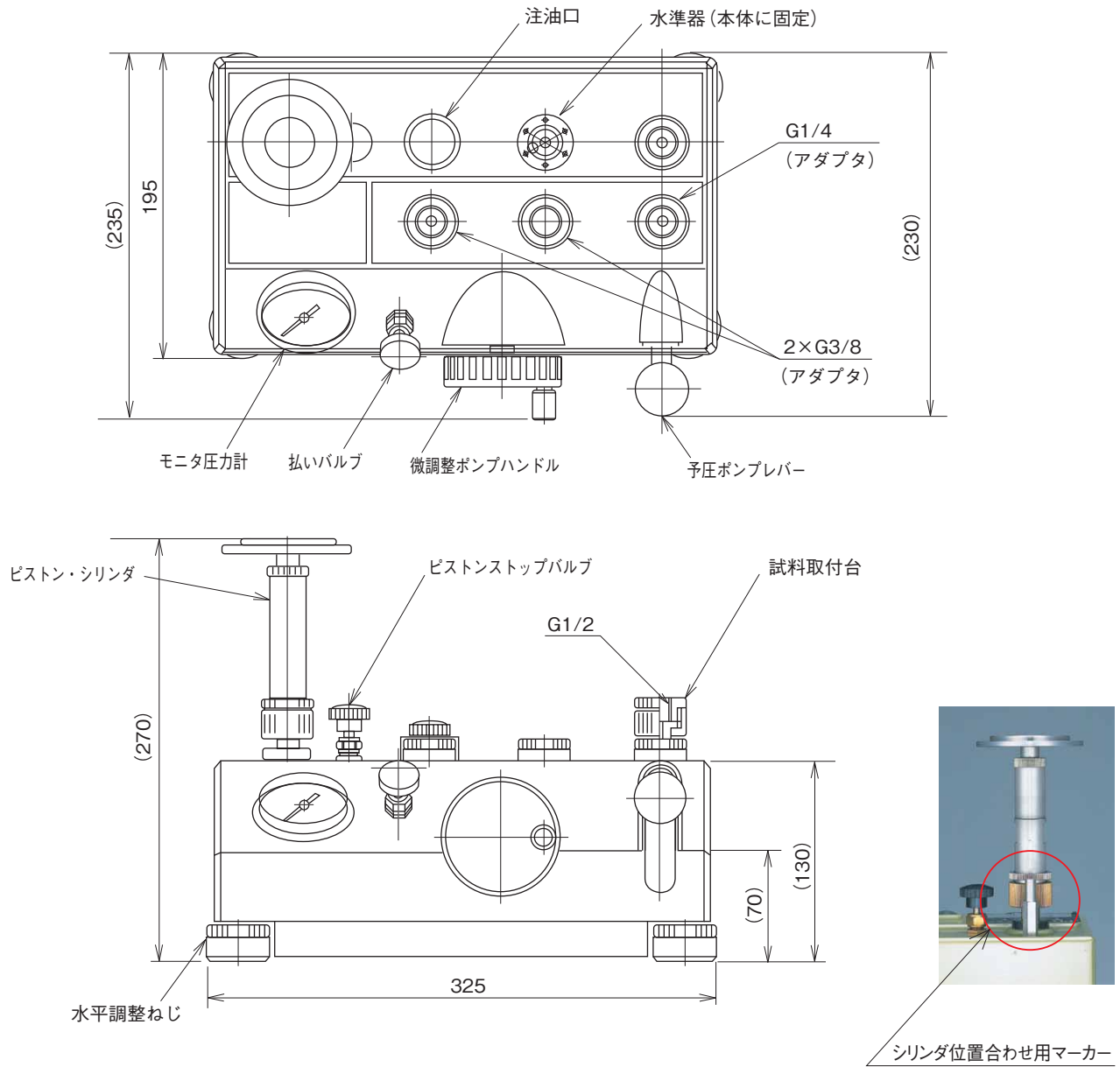
重錘構成

測定レンジ MPa			有効断面積 cm ²	重錘表示量 MPa							合計	重錘 総実質量 約 kg	
最大	最小	最小区分		ピストン		重錘							
1 ※	0.05	0.005	1/2	0.05	0.005	0.01	0.02	0.05	0.1	0.2	0.5	1.005	5
2 ※				1	1	1	2	2	8		2	10	
3				1	1	2	2	2	1	5	3.1	16	
5				1			1	2	1	9	5	26	

※±0.1% O.R.は製作不可

本製品は、組立・調整から出荷までを(株)双葉測器製作所で行います。
長野計器(株)上田工場による校正対応も可能です。(オプション)

外形寸法



付属品・オプション

モデル	計器取付台		予備品・工具・付属品								
	ねじ	接続方式	中間継手				Oリング 及び パッキン	ピストン パッキン	スパナ等 の工具	格納箱 (オプション)	
			G1/4	G3/8	G1/2	G3/4				本体	重錘
PD13	中間継手 使用	早締継手	1	2	2	—	P7-10	—	—	1	1~3MPa 1 ----- 5MPa 2

形番構成

ご用命に際しては、形番、各仕様及び圧力レンジをご指定ください。

モデルNo. **P D 1 3** — **M** **1** — [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []

重錘型圧力標準器 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮

形番		選択仕様		付加仕様 (オプション)	
① 単位	M	MPa			
② 精度	0	±0.2%O.R. (外装：マスタードイエロー)			
	1	±0.1%O.R. (外装：パールライトグリーン) (1、2MPaは除く)			
(ご注文に際してはレンジと単位を別途ご指定ください。)	④ 圧力レンジ (MPa)	1	1		
		2	2		
		3	3		
		4	5		
⑤ 重錘外装		⑥ 本体格納箱	⑦ 重錘格納箱		
	2	SUS304 (標準)	0	0	
	3	SUS304+本体箱	1	0	
	4	SUS304+本体箱+重錘箱	1	1~4	
	5	SUS304+重錘箱	0	1~4	
⑥ 本体格納箱	0	ナシ			
	1	格納箱付			
⑦ 重錘格納箱	0	ナシ			
	1	格納箱付 1 MPa用			
	2	格納箱付 2 MPa用			
	3	格納箱付 3 MPa用			
	4	格納箱付 5 MPa用			
⑧ 基準器検査/証明書	1	基準器検査 (精度：±0.2%O.R.)			
	3	JCSS校正証明書			
	4	検査証明書、トレーサビリティ証明書 (NCSS)			
⑨ その他付加仕様	0	ナシ			
	1	アリ (ご希望のものを別途ご指示ください。) 非法定計量単位指定 (輸出用)			
⑩ その他付加仕様	0	(株) 双葉測器製作所による校正 (検査) 対応			
	1	長野計器 (株) 上田工場による校正対応			
⑮ ドキュメント	0	ナシ			
	1	アリ (ご希望のものを別途ご指示ください。) 提出図、取扱説明書、検査要領書、 立会検査			

本製品は、組立・調整から出荷までを(株)双葉測器製作所で行います。
長野計器(株)上田工場による校正対応も可能です。(オプション)

※仕様項目がない場合は、Xをご指定ください。

ご使用にあたって

- 振動がある場所、ホコリやゴミの多い環境、また腐食性雰囲気、直射日光は避けてください。
- 重錘型圧力計は必ず水平になるように設置してください。傾いていると正しい圧力を発生しません。
- 急激な加圧・減圧は危険ですから避けてください。(バルブ等の開閉はゆっくり行います)
- 本器に示されている最大圧力以上の圧力を加えることは危険であるばかりでなく、機器を破損する恐れがありますので注意してください。
- 重錘は精密に製作されていますので、サンドペーパーをかけたり、落下させたりしないでください。
- 「禁油」と表示されている圧力計の校正にはタンクサイホン等を使用し、圧力計に油が入らないようにしてください。
- 作動油は清浄なものをご使用ください。尚、作動油は下記のものを使用してください。

最大圧力 使用油
1~5MPa：マシン油 (VG8)